

仙北市芸術文化章授章式

1月15日、仙北市芸術文化協会（山口心海会長）の「第11回仙北市芸術文化章授章式」があきた芸術村で開催され、会員約70人が出席しました。授章式では、文芸の分野で白井良夫氏が、地域・書道の分野で元野英雄氏が授章されました。



白井良夫氏（83歳・角館町川原町）



元野英雄氏（79歳・田沢湖生保内）

昭和26年から短歌を始め、昭和47年に全国短歌結社「霸王樹」に入会。昭和49年から「新風霸王樹」の指導者として活動するなど、全国的に短歌文化の発展に貢献されました。

田沢湖芸術文化協会、仙北市芸術文化協会で会長を歴任。組織の強化発展に尽力。「田沢湖ふでの会」でも会長として書道の普及向上に努め、地域文化の発展に貢献されました。

第21回全県小学生バドミントン大会

1月15日、美郷町総合体育館リリオスで「第21回全県小学生バドミントン選手権大会」が行われ、市内スポーツ少年団の選手が活躍しました。成績は以下のとおりです。（敬称略）

女子6年ダブルス

優勝 武藤愛寧・武藤涼子（松木内小）

女子4年シングルス

3位 加藤紗菜（生保内小）

男子3年シングルス

優勝 三浦剛貴（生保内小）



活躍した選手の皆さん。

仙北市新春書き初め大会

お正月恒例の「第12回仙北市新春書き初め大会」が1月6日、角館交流センターで開催されました。今年は小学1年生から一般まで47人が参加し「たこあげ」「新しい年」など各年代ごとに決められた課題に取り組みました。参加者は納得のいく一枚が書けるまで熱心に筆を走らしました。

書き初めの後には角館高校書道部による書道パフォーマンスが披露されました。音楽に合わせて、流れるような筆さばきで作品を作り上げていきました。完成した作品を見た観客からは大きな拍手が送られました。



角館高校書道部による書道パフォーマンス。音楽や踊りに合わせ、見事な作品を完成させました。

- ◆金賞受賞者（敬称略）
 小学校1年生の部 ▼佐田史穂（角館小） ▼山口海嘉（神代小） 小学校2年生の部 ▼石川才稀（神代小） ▼小野翔（生保内小） 小学校3年生の部 ▼古屋通大（白岩小） ▼村田藍（生保内小） 小学校4年生の部 ▼佐々木祐奈（中川小） ▼青山颯羽（中川小） 小学校5年生の部 ▼戸澤明寿（角館小） ▼仙波将（中川小） ▼藤原光介（中川小） ▼堀子実優（生保内小） 小学校6年生の部 ▼辻谷彩果（白岩小） 中学校3年生の部 ▼藤原瑠南（角館中） 高校生の部 ▼白川葵 ▼加羽麗



参加した皆さんは、決められた課題ごとに真剣な表情で、一筆一筆に決意を込めて筆を運びました。

- 奈 ▼高橋南夏子 ▼田口あみ ▼三浦優衣 ▼伊藤朋佳 ▼佐々木茉祐 ▼渡部睦乃 ▼町田優衣（以上、角館高） 一般の部 ▼戸澤菜摘（角館町）

非行防止・健全育成 標語入賞作品決定!!

【入賞者・作品は以下のとおり。（敬称略）】

《小学校の部》

優秀賞

◆藤井心菜（角館小5年）
ネット上 見知らぬ人が なりすまし

優良賞

- ◆吉成悠乃（生保内小5年）
考えよう 未来の自分 守るため
- ◆酒出悠晴（生保内小6年）
ネットはね ワンクリックで 別の世界
- ◆尾樽部こころ（神代小5年）
あいさつで 笑顔の「花」を 咲かせよう
- ◆猪本真央（松木内小5年）
あいさつは みんなの笑顔の たねなんだ
- ◆鈴木威武生（角館小6年）
薬物は 人生破かいの ダメ薬
- ◆鈴木さら（角館小6年）
町のよさ ふれ合い支え 広げよう

仙北地区少年保護育成委員会（荒木和子会長）が、市内各学校を対象に募集していた「非行防止・健全育成標語」の入賞作品が、応募総数 662 点の中から決定しました。



小学校の部で優秀賞に輝いた角館小5年の藤井心菜さん（右）と仙北地区少年保護育成委員会の荒木和子会長（左）。

《中学校の部》

優秀賞

◆高田冬太（神代中3年）
「一度だけ」その一言が 致命傷

優良賞

- ◆菊田歩（西明寺中2年）
1回で 人生壊れる 危険ドラッグ
- ◆浅利雄輝（松木内中2年）
そのサイト ホントにいいの？ 危険じゃない？

仙北市交通指導隊 研修会・観閲式・交通安全祈願祭



門脇市長、富樫署長から観閲を受ける仙北市交通指導隊。

1月8日、角館町のグランデールガーデンで「仙北市交通指導隊研修会・観閲式・交通安全祈願祭」を開催しました。

研修会は、交通指導隊員に必要な知識の習得を、交通安全祈願祭は、今年1年の交通事故撲滅と飲酒運転徹底追放を願い毎年開催しているもので、観閲式もあわせて行われました。研修会では、仙北警察署の大山宏太郎交通課長を講師に迎え、秋田県と仙北市の交通事故状況や3月に施行される改正道路交通法についての講話が行われました。交通安全祈願祭では、門脇市長、仙北警察署の富樫署長、仙北地区交通安全協会の稲田修会長とともに、交通事故撲滅と飲酒運転徹底追放を祈願し、隊員全員が交通安全推進に邁進することを誓いました。

実戦空手道武心会の 寒稽古

1月8日、角館町内で実戦空手道武心会（湯澤浩一師範）主催の寒稽古が行われ、4歳から59歳まで県内各道場の門下生100人が参加しました。

参加者は角館武道館から角館神明社までランニングし、神明社で今年1年の心身向上を祈願しました。祈願後は、松木内川で膝下まで水につかり、「セイ」と元氣いっぱい突きや受けなどの基本技を披露しました。

稽古終了後は、武道館で餅つきが行われ、保護者らが作った温かいうどんやお餅を食べながら、冷えた体を温めていました。



松木内川につかり、気合いの掛け声とともに基本練習に励む県内各道場の門下生。